

# 取扱説明書

安全に作業するためにお読み下さい

## 逆止弁

HCV-1B-200(-G)・HCV-1S-300-P(-G)

HCV-2S-300-R

HCV-3B-200・HCV-3S-200

HCV-4B-200・HCV-4S-25M

### 重要

本取扱説明書をよく読み、理解してから操作してください。  
本取扱説明書に従わない不適切な操作や整備は、重大な事故につながる危険性があります。  
本取扱説明書に従わない不適切な操作による事故については保証できません。  
本取扱説明書は常に製品のそばに置いて、いつでも利用できるようにしてください。

ヤマト産業株式会社

〒544-0004 大阪市生野区巽北4丁目11番17号  
(06)6751-1151 FAX (06)6752-0577

## 1. はじめに

このたびは、逆止弁をお求め頂き、誠に有り難うございます。

本取扱説明書は、逆止弁を正しく安全に使用して頂くためのもので、記載事項を十分読まれ、今後とも長くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

当製品をご使用いただく前に必ず本取扱説明書を読み、十分ご理解された上でご使用くださいますようお願い申し上げます。

本取扱説明書に従わなかった場合、重大な事故に結びつくことがありますのでご注意ください。

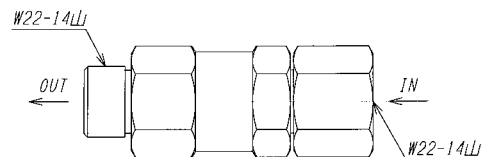
この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたさまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、各種表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。

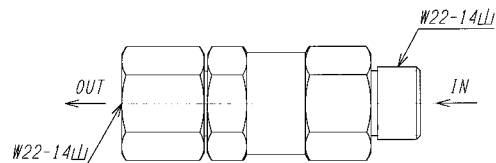
- 危険**：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
- 警告**：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
- 注意**：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容です。
- 重要**：当製品を取り扱う上で、法的規則等の当然守るべき基本的な事項に用いております。

### 警告

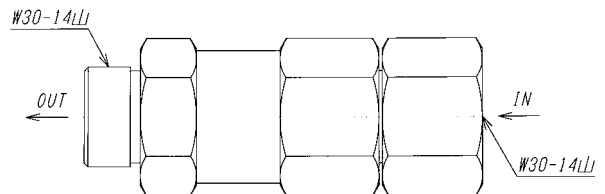
安全のため機器を使用する時は、いつも本取扱説明書に書かれている安全および操作手順を行ってください。  
これらの手順を守れば火災、爆発、大きな損害および使用者のけがは防げます。  
どの様な時でも使用中の機器が正常に作動しない時、または使用困難な時は直ちに使用を停止してください。問題が解決されるまで使用しないでください。



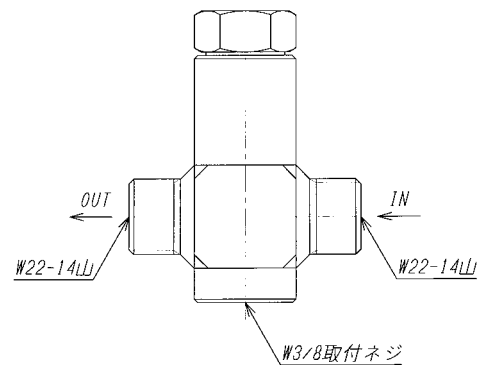
HCV-1B-200 ・ HCV-1S-300-P



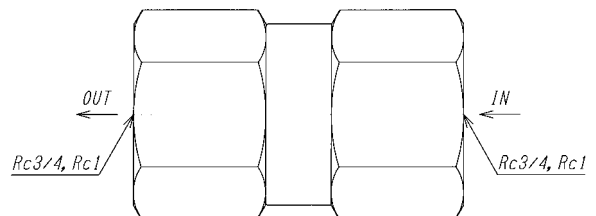
HCV-1B-200-G ・ HCV-1S-300-P-G



HCV-3B-200 ・ HCV-3S-200



HCV-2S-300-R



HCV-4B-200(3/4B, 1B) ・ HCV-4S-25M(3/4B, 1B)

## 3. 仕様

使用ガス O<sub>2</sub>, N<sub>2</sub>, Ar, Air, H<sub>2</sub>, He, 不活性ガス

型 式	材質	入口接続	出口接続	使用圧力
HCV-1B-200	C3604B	W22-14 山メジ (P)	W22-14 山メジ (P)	1 ~ 20MPa
HCV-1B-200-G	C3604B	W22-14 山メジ (P)	W22-14 山メジ (P)	1 ~ 20MPa
HCV-3B-200	C3604B	W30-14 山メジ (P)	W30-14 山メジ (R)	1 ~ 20MPa
HCV-4B-200 (3/4B)	C3604B	Rc3/4	Rc3/4	1 ~ 20MPa
HCV-4B-200(1B)		Rc1	Rc1	
HCV-1S-300-P	SUS316	W22-14 山メジ (P)	W22-14 山メジ (P)	1 ~ 30MPa
HCV-1S-300-P-G	SUS316	W22-14 山メジ (P)	W22-14 山メジ (P)	1 ~ 30MPa
HCV-2S-300-R	SUS316	W22-14 山メジ (R)	W22-14 山メジ (R)	1 ~ 30MPa
HCV-3S-200	SUS316	W30-14 山メジ (P)	W30-14 山メジ (R)	1 ~ 20MPa
HCV-4S-25M (3/4B)	SUS316	Rc3/4	Rc3/4	1 ~ 25MPa
HCV-4S-25M(1B)		Rc1	Rc1	

表中の(R)はメタル当たり(P)はバックシール当たりを表します。

注意：取り付けの際は、本体刻印の矢印に従って取り付けてください。  
本体刻印の矢印がガスの流れ方向になります。

## 4. 安全に使用していただくために

### ⚠危険

当製品を用いて行う作業において、人身事故や火災等の危険を減少するための安全予防処置として以下の事柄を遵守して下さい。

- (1) 損傷機器の使用禁止  
損傷していたり、ガス洩れの疑いがある機器を使用しないで下さい。
- (2) ガスの選定  
当製品で、腐食性ガスをご使用しないで下さい。  
(例えば、塩素・二酸化硫黄・アンモニア・硫化水素等。)
- (3) 機器への油及びグリスの禁止  
当製品には、潤滑油は不要です。油やグリスは高い濃度の酸素ガスがある場合は、燃えやすくなり着火や火災の危険があります。
- (4) 推奨圧力での使用  
当製品は、使用圧力範囲内で使用して下さい。使用圧力以外の圧力での使用は、当製品及びこれに接続する機器の損傷あるいは当製品の性能の劣化につながります。
- (5) 接続部気密の確認  
接続部から洩れがあってはけません。またネジ部やホース等の接続部に大きな力を加えてはいけません。気密の確認には検知液(石けん水等)を用いて下さい。
- (6) 機器の取扱上の注意  
機器は慎重に取り扱って下さい。強い衝撃を与えたりしないで下さい。

## 5. 操作

### (1) 接続

### ⚠警告

ネジが変形して、継手・配管等が取付にくい時は、無理に取付ないで下さい。無理な取付は、継手・配管等のネジを傷つけ重大な人身事故が起こります。  
油及びグリスを使用しないで下さい。使用すると爆発、着火や火災の危険性があります。  
当製品と圧力調整器及び集合管等の接続は、ガス洩れのないように確実に締め付けてください。

取り付ける前に配管内及び継手のゴミ、水分を除去してください。  
IN, OUT を間違わないように接続してください。本体刻印の矢印がガスの流れ方向になります。  
取付部にパッキンが必要な場合は、パッキンが正常であることを確認してください。パッキンが損傷している場合は新品のパッキンと交換してください。  
モンキーレンチ又はスパナ等を用いて、取付ネジまたは取付ナットを締め付けて下さい。

### ⚠警告

容器弁を急激に開けると発火事故につながる危険があります。  
バルブを開ける時、近くに圧力計又は圧力調整器が設置されている場合、身体は圧力計または調整器の斜め前に位置し、絶対に正面に立たないで下さい。

継手、配管等が確実に接続されているかを確認して下さい。  
圧力計によってガスが供給されたことを確認して下さい。

### (2) 洩れチェック

### ⚠警告

各機器がガス洩れ状態のまま使用しますと、重大な人身事故が起こることがあります。  
特に、配管接続部からの洩れが発見されたら、ただちに使用を中止し、速やかに当社又は当社サービス店にご連絡下さい。

配管接続部に検知液(石けん水等)を塗布し洩れがないことを確認して下さい。  
作業を終了するときは、下流側よりガスを放出し圧力計の指針が0になるのを確認して下さい。

## 6. 保守点検

### ⚠注意

安全および性能維持のため、保守点検は必ず行ってください。  
保守点検を怠りますと重大な人身事故が起こることがあります。

1. 日常点検  
原則として、以下の項目について一日一回始業時に必ず行ってください。  
(1) 洩れチェック
2. 定期点検  
高圧逆止弁は、パッキン類が使用されています。パッキン類は長い間には劣化が起こります。機器の作業環境、作業頻度に応じて、一年を目安として定期点検を行ってください。

## 7. 修理

### ⚠危険

下記の故障が確認された場合は、ただちに、当社または当社販売サービス店にご連絡ください。  
機器は使用者が分解修理、改造等を行うと重大な人身事故発生の原因になりますので絶対しないようにお願いいたします。

ガスが洩れる。  
ガスが出ない。

## 保証

### 保証期間

製造から24ヶ月以内に不具合が生じた場合、無償にて修理交換いたします。(圧力計については仕入れ商品のため12ヶ月保証になります。)  
但し、仕様に腐食性ガス使用可能となっている機器において、腐食性ガス使用の場合は6ヶ月保証になります。(圧力計を含む)  
注：仕様に明記されていない場合は腐食性ガスには使用できません。

但し、下記事項での保証については、ご容赦下さい。  
ユーザー様の不注意または、不法行為により不具合となった場合。  
ヤマト産業(株)製でない部品を使って修理した場合。  
作業時に用いた材料・ガス等に欠陥があった場合。

### ① お取扱店まで

### ② 弊社営業所

札幌 ■(011)758-2223	仙台 ■(022)388-6466
宇都宮 ■(028)633-5120	つくば ■(029)823-0071
東京 ■(03)3582-7961	上尾 ■(048)720-5679
横浜 ■(045)506-1414	名古屋 ■(052)331-4147
大阪 ■(06)6751-5101	四国 ■(087)885-2478
広島 ■(082)823-8205	小倉 ■(093)533-8910

### ③ 弊社品質保証室

☎ 0120-800-117 (フリーダイヤル)